

知って得する  
白洋舎からのお便り

# ふんわり

## 毛皮のクリーニング



毛皮は、ドライクリーニングや水洗いをすると、毛がパサついたり、革部分が硬くなってしまふことがあります。そこで、毛皮製品は、パウダークリーニングという方法で洗浄します。

### 毛皮クリーニングの流れ

#### ① 検品

お品物全体の状態を確認し、毛皮の種類による仕分けをします。



#### ② 洗浄・ダスティング

洗浄機に、毛皮の種類や量に応じたパウダー、洗浄剤やツヤ出し剤などを加えます。その後、お品物にパウダーをまぶすように洗浄ドラムを回転させます。

ここで、パウダー粒子の表面にある目に見えないくらい細かい穴に汚れが吸着され、毛皮は綺麗になります。

洗浄後は、ダスティング工程でパウダーを振り落とします。

電子顕微鏡の拡大写真



ミンク洗浄前  
(毛表面に汚れが付いている)



ミンク洗浄後  
(汚れはパウダーに吸着され、キレイに!)

#### ③ 仕上げ

毛皮は熱に弱いので、裏地のみアイロンをかけます。毛皮は、ブラッシングするか、グレイジングマシンという機械を使って、毛並を整えます。



#### Point!

毛皮クリーニングでは、汚れを落とすだけでなく、毛皮に必要な油分を補うので、ツヤがよみがえります。

### 日頃のお手入れは？

全体をまんべんなくたたいて、ホコリを落とします。ブラッシングは、毛の向きに沿ってソフトに。ブラッシングをし過ぎると毛を傷めるので注意!



毛皮が取り外せない衣類は、編地や生地部分のパウダーの除去が難しいため、クリーニングが難しいものです。白洋舎では多様なクリーニング方法をご用意していますので、まずは、お気軽に担当者へご相談ください。